

8月4日(木)
5日(金)

2011 金沢大学薬学系 オープンキャンパス

受付番号

注意事項

- ・ 模擬薬局・模擬実験・研究室見学は小グループに分かれて見学します。受付番号でグループ分けをします。自由時間にも模擬薬局と模擬実験コーナーを見学できます。
- ・ 1日コースの方は13:00から研究体験・薬草体験をしますので、12:50にパネル展示(⑤)に集合してください。
- ・ ドリンクを用意しています。研究室見学コースの方は、見学終了後、相談コーナー(⑥)でアンケートを提出の上、受け取ってください。1日コースの方は各研究室で受け取ってください。

■プログラム

時間	内容	時間	内容
1日コース(研究体験または薬草体験) 研究室見学(午前)コース		研究室見学(午後)コース	
9:30~10:00	受付	13:00~13:30	受付
10:00~10:05	薬学類長歓迎の挨拶	13:30~13:35	薬学類長歓迎の挨拶
10:05~10:20	学類説明	13:35~13:50	学類説明
10:20~10:45	模擬講義	13:50~14:15	模擬講義
10:45~11:40	模擬薬局/模擬実験/研究室見学	14:15~15:10	模擬薬局/模擬実験/研究室見学
11:40~13:00	自由見学(パネル展示/相談コーナー/模擬薬局など)	15:10~15:30	自由見学(パネル展示/相談コーナー/模擬薬局など)
1日コース(研究体験または薬草体験)			
13:00~15:30	研究体験(各研究室)または薬草体験(薬草園)		

受付 → ①説明会場 → ②模擬薬局/③模擬実験/④研究室見学 → ⑤パネル展示 → ⑥相談コーナー

■1日コース(研究体験・薬草体験)のテーマ

「遺伝子をとりにだそう」

私達の体を作っているひとつひとつの細胞には遺伝子があり、これはDNAと呼ばれる物質からできています。この実験では、DNAを皆さんの手で取り出して体感します。

A. 生体防御応答学研究室

「薬が吸収される仕組みを解き明かそう」

錠剤を作ってみよう。そして、そのくすりを服用した時、どのように体内に吸収されていくのか?そのメカニズムを解き明かす研究の最前線を体験してみよう。

B. 薬物動態学研究室

「薬の効きやすさを遺伝子から予測する!」

薬の効果はヒトによって異なります。薬を代謝する酵素をつくる遺伝子を調べて、薬の効きやすいヒトと効きにくいヒトを判別します。

C. 薬物代謝化学研究室

「光は物質や生命とどのように関わっているのか」

私たちの周辺には光が満ちていて、光なしでは生活できません。光は物質や生命とどのように関わっているのか、市販の物質を使い簡単な実験をして考えてみましょう。

D. 活性相関物理化学研究室

「身近なくすり:薬になる植物に触れよう」

漢方薬は天産物で構成される医薬品です。その品質が漢方薬の効果を左右します。良質の生薬を作るための原植物の試験栽培場で、実際に手に取って身近に親しんでみましょう。

E. 資源生薬学研究室

自然科学
1号館
1Fフロア
拡大図



② 模擬薬局

「薬剤師の仕事に挑戦してみよう」
散剤、水剤、軟膏剤、無菌製剤のうちどれかひとつを体験していただきます。薬学類6年生にいろいろ聞いてみよう。体験できなかった所は自由見学でも体験できます。

⑥ 相談コーナー

入試相談を受け付けます。お気軽にお越しください。入試資料もご覧いただけます。また、大学生との懇談もできます。



WC

③ 模擬実験

「薬を創り、治療するための研究を体験しよう」
薬の副作用を防ぐため、錠剤に秘められた工夫を解き明かします。同じ薬でも人によって効き方に違いがあることを調べる研究を体験します。(分子薬物治療学研究室)

「薬と金属-金属の性質を体験しよう」
人体において金属は様々な役割を担っています。また、金属は抗がん剤を始めとする医薬品にも用いられます。医薬品合成とあわせて、金属の性質を示す模擬実験を行います。(臨床分析科学研究室)

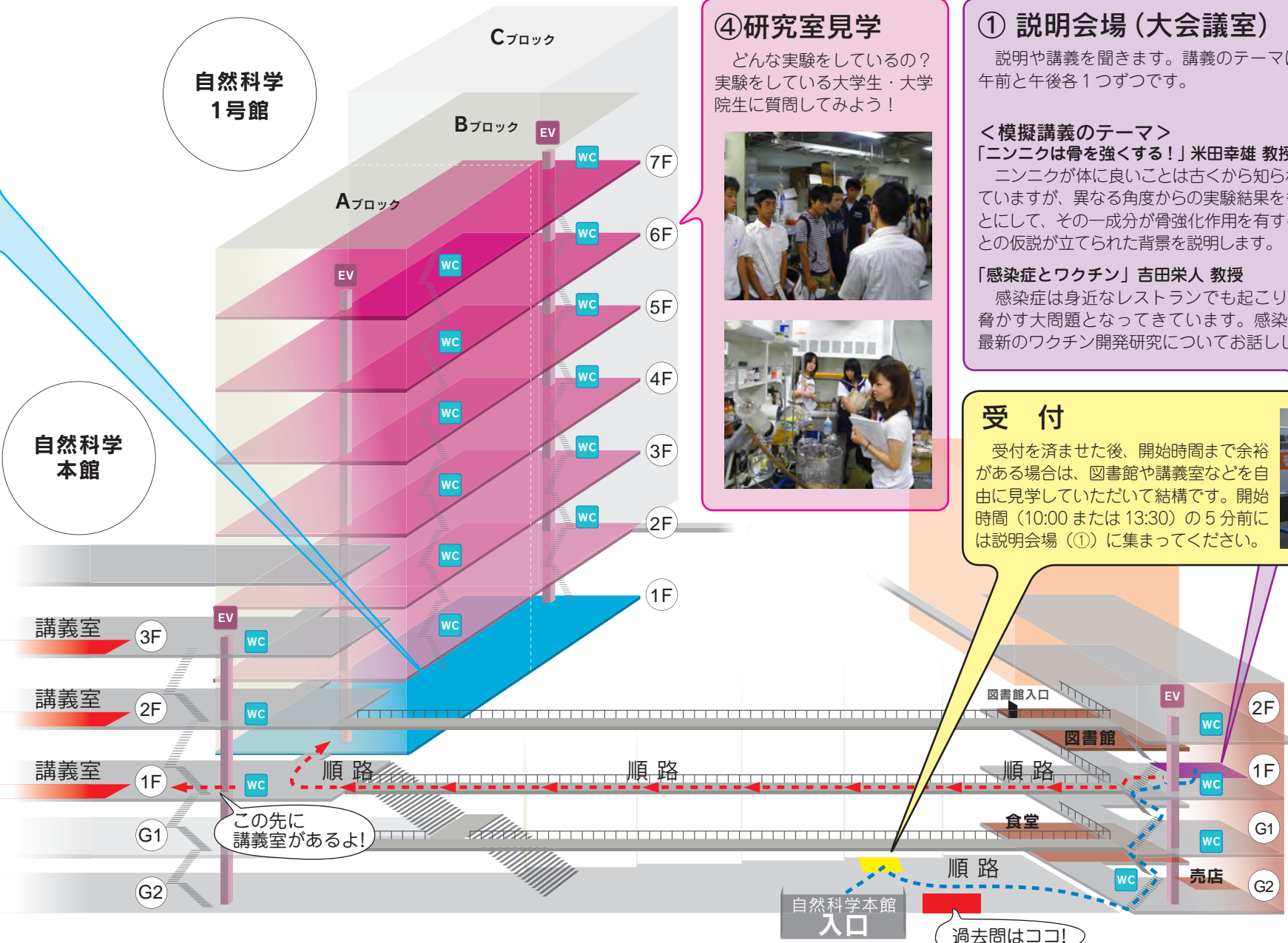
⑤ パネル展示

入学から卒業まで、そして、「卒業生の今」を詳しく紹介しています。大学生活や将来の進路をイメージしてみよう!大学生にも質問してみよう!



自然科学
1号館

自然科学
本館



④ 研究室見学

どんな実験をしているの? 実験をしている大学生・大学院生に質問してみよう!



① 説明会場(大会議室)

説明や講義を聞きます。講義のテーマは午前と午後各1つずつです。

＜模擬講義のテーマ＞

「ニンニクは骨を強くする!」米田幸雄 教授
ニンニクが体に良いことは古くから知られていますが、異なる角度からの実験結果をもとにして、その一成分が骨強化作用を有するとの仮説が立てられた背景を説明します。

「感染症とワクチン」吉田栄人 教授

感染症は身近なレストランでも起こりうる私たちの日常生活を脅かす大問題となってきています。感染症を引き起こす病原体と最新のワクチン開発研究についてお話しします。



受付

受付を済ませた後、開始時間まで余裕がある場合は、図書館や講義室などを自由に見学していただいて結構です。開始時間(10:00または13:30)の5分前には説明会場(①)に集まってください。



自然科学
図書館棟